

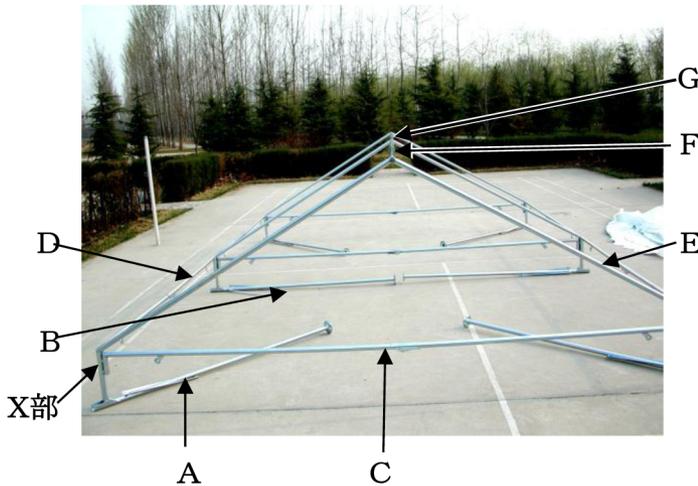
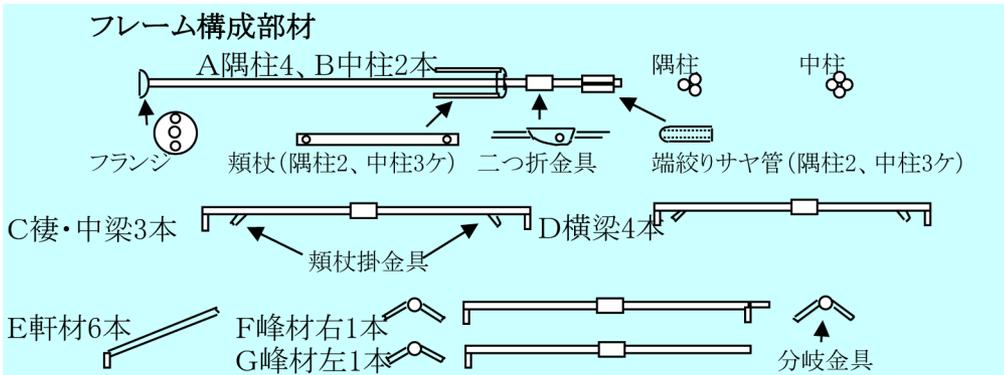
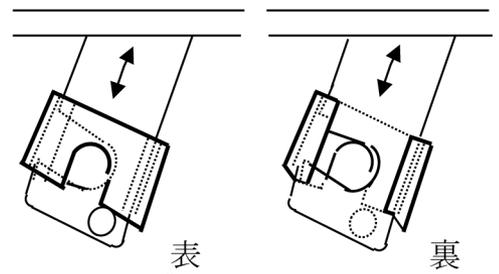
組立て式集会用テント取扱い説明書

柱6本(青ロープ結束)、梁材7本(白ロープ結束)、屋根材8本(赤ロープ結束)毎に包装されています。開梱後各部材を下図及び写真を参考に地面上でA~Gの順に組立てて下さい。

写真の状態から屋根テント布を掛け左右3脚づつ順に柱を立て、頬杖を総て掛けて下さい。

梁材の頬杖掛金具には右図の如きワンタッチ抜け止め機構が付いています。

頬杖をかけた後サヤが自重で下がりますが総てがロックされたかどうか確認して下さい。



⚠ 安全上の注意事項

1) 作業中、取扱い中は必ずヘルメットと軍手を着用してください。

特に写真X部は柱のみ立てた状態で取扱い中、二つ折金具部で折れて頭上から落下する危険性があります。地上での組立て時以外は必ず二つ折金具奥迄キッチリ嵌め込んで取扱い、運搬、保管して下さい。また、頬杖や各折畳み部での指詰めにも十分ご注意下さい。

2) 柱を立てる時と畳む時は片手で必ずX部を掴んで、他の手で写真A部を持って立て・畳みして下さい。

C・Dの梁は絶対に持たないで下さい。スッポ抜けて大変危険です。

3) 必ず充分な量のウエイト又は杭を用いてテントを固定して下さい。

4) 連棟設置は避けて下さい。突風時の被害が甚大になります。